# 2024年度 卒業後アンケート調査結果

(2022(令和4年度卒業生)

調査目的 卒業生の現状を確認すると共に、学生時代に身に付けておきたかった力を把握し、指導の参考にすること

2022 (令和4) 年度の卒業生 大学 1,490名 調査対象

短大 109名

回収率

2024年12月18日~2025年1月14日

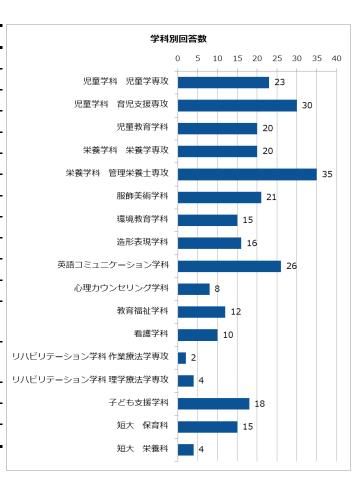
実施期間

大学 17.4%(260件)

短大 17.4% (19件)

#### 学科別回答数一覧

学科・専攻	発送数	回答数	回答率
児童学科 児童学専攻	111	23	20.7%
児童学科 育児支援専攻	109	30	27.5%
児童教育学科	85	20	23.5%
栄養学科 栄養学専攻	127	20	15.7%
栄養学科 管理栄養士専攻	159	35	22.0%
服飾美術学科	155	21	13.5%
環境教育学科	76	15	19.7%
造形表現学科	109	16	14.7%
英語コミュニケーション学科	113	26	23.0%
心理カウンセリング学科	80	8	10.0%
教育福祉学科	74	12	16.2%
看護学科	100	10	10.0%
リハビリテーション学科 作業療法学専攻	28	2	7.1%
リハビリテーション学科 理学療法学専攻	31	4	12.9%
子ども支援学科	133	18	13.5%
短大 保育科	72	15	20.8%
短大 栄養科	37	4	10.8%



#### 2 卒業時の進路状況等に変更がありますか。

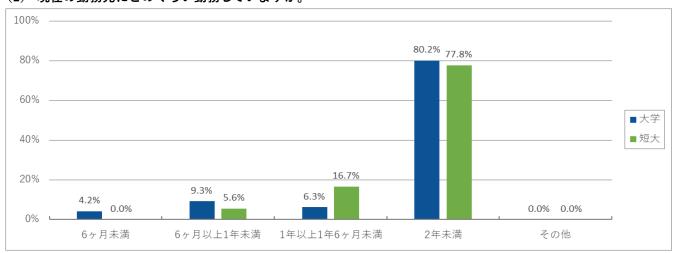
	大学	短大
変更あり	45人(17.3%)	2人(10.5%)
変更なし(就職している)	209人 (80.4%)	17人(89.5%)
変更なし(就職以外の進路)	6人(2.3%)	0人 (0%)

## 3 Q2で変更ありと回答した方

進路状況の変更事由	大学(件数)	短大(件数)
現在大学で登録されている就職先を辞め、別の就職先で勤務している	26	2
現在大学で登録されている就職先を辞めて、現在は勤務していない	6	0
卒業後、就職した	6	0
※無回答	7	0

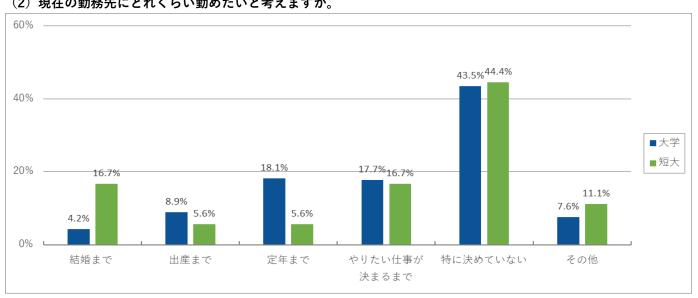
## 4 現在勤務している方

#### (1) 現在の勤務先にどのくらい勤務していますか。



勤務期間	大	大学		短大	
	件数	割合	件数	割合	
6ヶ月未満	10	4.2%	0	0.0%	
6ヶ月以上1年未満	22	9.3%	1	5.6%	
1年以上1年6ヶ月未満	15	6.3%	3	16.7%	
2年未満	190	80.2%	14	77.8%	
その他	0	0.0%	0	0.0%	

#### (2) 現在の勤務先にどれくらい勤めたいと考えますか。

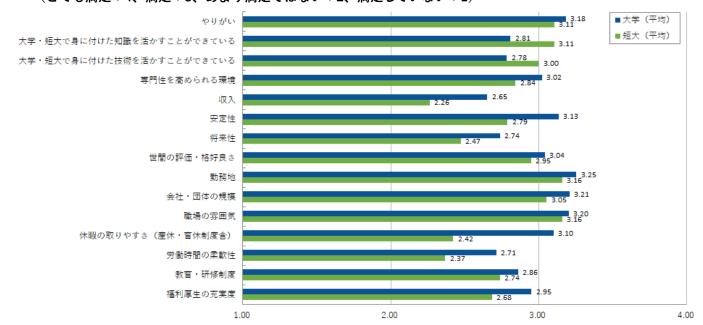


勤務期間	大	大学		大
	件数	割合	件数	割合
結婚まで	10	4.2%	3	16.7%
出産まで	21	8.9%	1	5.6%
定年まで	43	18.1%	1	5.6%
やりたい仕事が決まるまで	42	17.7%	3	16.7%
特に決めていない	103	43.5%	8	44.4%
その他	18	7.6%	2	11.1%

#### 「その他」一部抜粋

- ・ 働き続けられるまで
- ・公務員試験で採用されるまで
- ・ やりたい仕事を担当して製品化するまで

### (3) 現在の勤務先に関して、あなたはどれくらい満足していますか。該当する番号に1つずつ〇をつけてください。 (とても満足:4、満足:3、あまり満足ではない:2、満足していない:1)



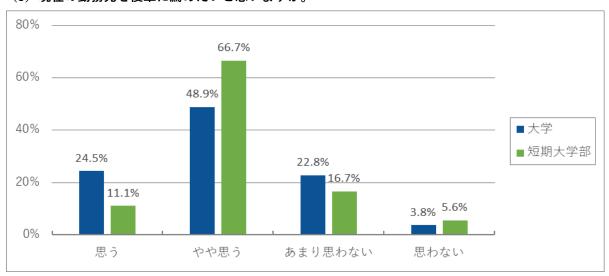
	大学	短大
	平均	平均
やりがい	3.18	3.11
大学・短大で身に付けた知識を活かすことができている	2.81	3.11
大学・短大で身に付けた技術を活かすことができている	2.78	3.00
専門性を高められる環境	3.02	2.84
収入	2.65	2.26
安定性	3.13	2.79
将来性	2.74	2.47
世間の評価・格好良さ	3.04	2.95
勤務地	3.25	3.16
会社・団体の規模	3.21	3.05
職場の雰囲気	3.20	3.16
休暇の取りやすさ(産休・育休制度含)	3.10	2.42
労働時間の柔軟性	2.71	2.37
教育・研修制度	2.86	2.74
福利厚生の充実度	2.95	2.68

- 人間関係
- ・成長機会
- ・ワークライフバランス

#### (4) 現在の勤務先において、女性が働くことについて特に配慮していること (一部抜粋)

- ・ 時短勤務のしやすさ
- ・ 育休産休のとりやすさ、子育て世代の看護休暇
- ・ 生理休暇が取得しやすい

#### (5) 現在の勤務先を後輩に薦めたいと思いますか。



	大学		短	大
	件数	割合	件数	割合
思う	58	24.5%	2	11.1%
やや思う	116	48.9%	12	66.7%
あまり思わない	54	22.8%	3	16.7%
思わない	9	3.8%	1	5.6%

#### (6) 本学学生から依頼があった場合、OG訪問の受入れにご協力いただけますか。

	大学		短	大
	件数	割合	件数	割合
はい	117	48.5%	10	52.6%
いいえ	124	51.5%	9	47.4%

#### (7) 卒業生関連プログラム (OG懇談会等) へご協力いただけますか。

	大学		短	大
	件数	割合	件数	割合
協力できる	93	38.6%	3	15.8%
協力はできない	148	61.4%	16	84.2%

(8) あなたの勤務先において、下記の能力について社員(職員)等にどの程度求められていると思いますか。 該当する番号に1つずつ $\bigcirc$ をつけてください。

(強く求められている:4、求められている:3、あまり求められていない:2、求められていない:1)

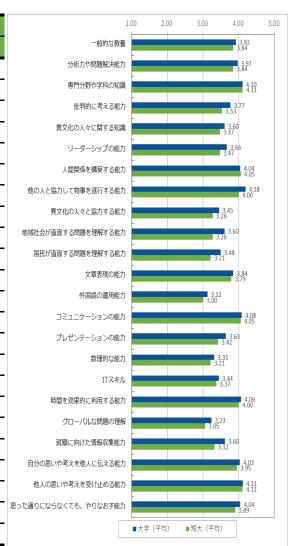
	大学	短大
	平均	平均
主体性	3.51	3.53
働きかけ力	3.27	3.11
実行力	3.42	3.26
課題発見力	3.34	3.16
計画力	3.37	3.26
創造力	2.97	2.89
発信力	3.29	3.21
傾聴力	3.54	3.37
柔軟性	3.50	3.53
情況把握力	3.51	3.37
規律性	3.48	3.63
ストレスコントロール力	3.38	3.11
責任感	3.50	3.53

- ・コミュニケーション能力
- ・報連相がしっかりできること
- ・専門知識の取得

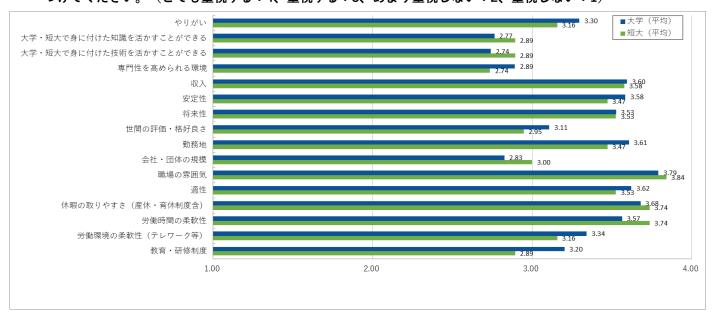


# 5 学生時代を振り返って、以下の能力や知識はどのように変化しましたか。該当するものに1つずつ〇をつけてください。(大きく増えた:5、増えた:4、変化なし:3、減った:2、大きく減った:1)

	大学	短大
	平均	平均
一般的な教養	3.92	3.84
分析力や問題解決能力	3.97	3.84
専門分野や学科の知識	4.10	4.11
批判的に考える能力	3.77	3.53
異文化の人々に関する知識	3.60	3.47
リーダーシップの能力	3.66	3.47
人間関係を構築する能力	4.04	4.05
他の人と協力して物事を遂行する能力	4.18	4.00
異文化の人々と協力する能力	3.45	3.26
地域社会が直面する問題を理解する能力	3.60	3.26
国民が直面する問題を理解する能力	3.48	3.21
文章表現の能力	3.84	3.79
外国語の運用能力	3.12	3.00
コミュニケーションの能力	4.08	4.05
プレゼンテーションの能力	3.63	3.42
数理的な能力	3.31	3.21
ITスキル	3.44	3.37
時間を効果的に利用する能力	4.06	4.00
グローバルな問題の理解	3.23	3.05
就職に向けた情報収集能力	3.60	3.32
自分の思いや考えを他人に伝える能力	4.03	3.95
他人の思いや考えを受け止める能力	4.11	4.11
思った通りにならなくても、やりなおす能力	4.04	3.89



# 6 今後、あなたが職を選び直すとしたら、以下についてどの程度重視しますか。該当する番号に1つずつ〇をつけてください。(とても重視する:4、重視する:3、あまり重視しない:2、重視しない:1)



	大学	短大
	平均	平均
やりがい	3.30	3.16
大学・短大で身に付けた知識を活かすことができる	2.77	2.89
大学・短大で身に付けた技術を活かすこと ができる	2.74	2.89
専門性を高められる環境	2.89	2.74
収入	3.60	3.58
安定性	3.58	3.47
将来性	3.53	3.53
世間の評価・格好良さ	3.11	2.95
勤務地	3.61	3.47
会社・団体の規模	2.83	3.00
職場の雰囲気	3.79	3.84
適性	3.62	3.53
休暇の取りやすさ(産休・育休制度含)	3.68	3.74
労働時間の柔軟性	3.57	3.74
労働環境の柔軟性(テレワーク等)	3.34	3.16
教育・研修制度	3.20	2.89

- ・休暇のとりやすさ、残業時間、勤務時間 の柔軟性
- ・出産後続けられるか
- ・仕事量が給料・待遇に見合っていること
- ・キャリアパスと評価体制

### 7 卒業時に以下の力はどの程度身についていたと思いますか。該当する番号に1つずつ〇をつけてください。 (身についていた:4、やや身についていた:3、あまり身についていなかった:2、身についていなかった1)

	大学	短大
	平均	平均
主体性	2.99	3.16
働きかけ力	2.81	2.74
実行力	3.04	3.16
課題発見力	2.94	2.84
計画力	2.97	2.89
創造力	2.73	2.63
発信力	2.78	2.58
傾聴力	3.24	3.16
柔軟性	3.08	3.16
情況把握力	3.02	3.05
規律性	3.27	3.47
ストレスコントロール力	2.78	2.79
責任感	3.10	3.16

- ・コミュニケーション力
- ・問題の背景を探る意識
- ・報告、連絡、相談の重要性

